

8月の各種相談

※相談時間は正午～午後1時を除きます。
※分室は市役所本庁舎北側の建物です。

行政相談 人権市民相談課 ☎21-1414 ☎23-2236

- 8月18日(金)午前9時～正午
- 分室1階打合せ室
- 国、県、市の仕事

法律相談(弁護士) 人権市民相談課 ☎21-1414 ☎23-2236

- 8月3・10・24日(木)午後1時～4時20分
- 分室1階打合せ室
- 要予約で先着8人
- 法律全般

※調停・訴訟等係争中の事案についての相談はお受けできません。

行政書士相談 人権市民相談課 ☎21-1414 ☎23-2236

- 8月17日(木)午後1時10分～4時40分
- 分室1階打合せ室
- 要予約で先着6人
- 相続、遺言、農地法、建設業許可関係

不動産相談 人権市民相談課 ☎21-1414 ☎23-2236

- 8月2日(水)午前10時～正午(宅地建物取引士)
- 分室1階打合せ室
- 要予約で先着4人
- 不動産の購入、賃貸、明渡しなど(宅地建物取引士)

消費生活相談 人権市民相談課 ☎21-1414 ☎23-2236

- 平日(年末年始を除く)午前10時～午後3時30分
- 市役所本庁舎2階市消費生活センター
- 消費者契約上の問題や商品に対する苦情など

女性相談 人権市民相談課 ☎21-1416 ☎23-2236

- 8月2日(水)午前10時～午後3時
- 総合会館3階306会議室
- 8月15日(火)午後1時～5時
- 8月25日(金)午前10時～午後3時
- 総合会館3階304会議室
- 女性の悩み、子育て、夫婦や異性のこと、自分のこと、夫や恋人からの暴力など(要予約で先着4人)

人権相談 人権市民相談課 ☎21-1416 ☎23-2236

- 8月17日(木)午前10時～午後3時(要予約で先着4人)
- 総合会館3階301会議室
- 8月2・9・16・23・30日(水)午前9時～午後4時
- さいたま地方務局東松山支局 ☎22-0379
- 身の回りのさまざまな人権問題

税務相談 課税課 ☎21-1438 ☎23-2238

- 8月8日(火)午前10時～正午
- 総合会館3階302会議室
- 国税、地方税(4日正午までに要予約で先着2人)

こころの健康相談 健康推進課 ☎24-3921 ☎22-7435

- 8月2日(水)午前9時30分～11時20分
- 保健センター
- 臨床心理士による相談(要予約で先着3人)

内職相談 商工観光課 ☎21-1427 ☎23-7700

- 8月1・8・15・22・29日(火)午前10時～午後4時
- 分室1階打合せ室
- 内職の求人や求職、在宅ワークに関する相談

創業相談 商工観光課 ☎21-1427 ☎23-7700

- 8月1・8日(火)・17日(木)・22日(火)
- 午後1時～5時(予約制)
- 創業支援センター会議室2
- 創業や創業間もない経営全般

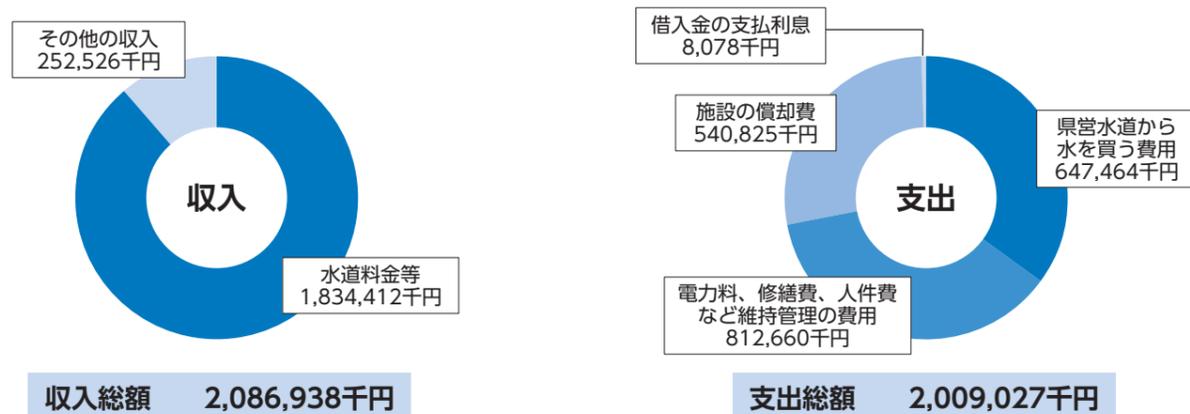
上下水道事業からのお知らせ

令和5年度東松山市水道事業予算の概要

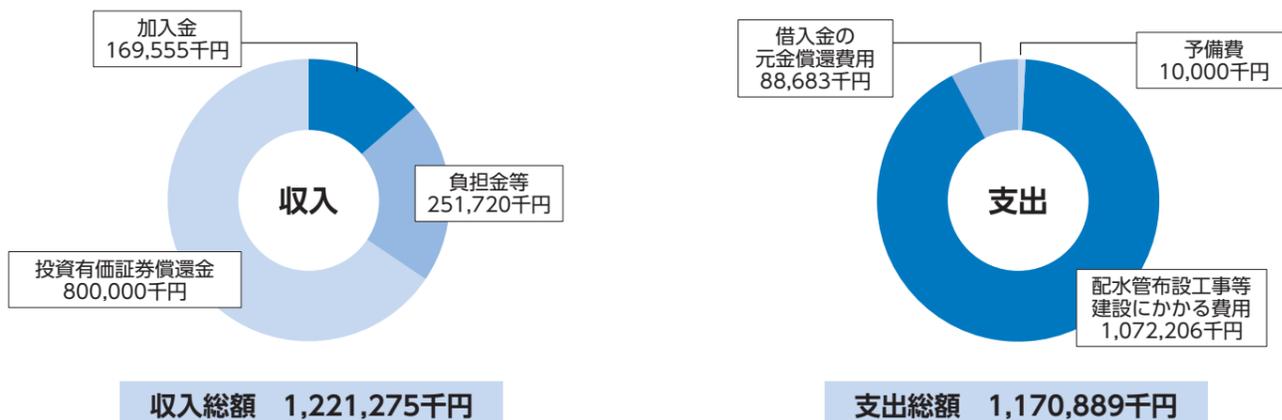
1 業務の予定

- 給水戸数 46,500戸
- 年間総給水量 11,744,000m³
- 1日平均給水量 32,175m³
- 浄配水場設備整備事業 第二浄水場No.2・No.3送水ポンプ更新工事 ほか4件
- 老朽管更新事業 市道第7063号線ほか1(六軒町ほか)配水管布設替工事 ほか7件

2 「水道水」をお届けするための営業部門の予算



3 施設をつくるための建設部門の予算



水道施設の建設や老朽化した管路の更新には多額の費用が必要です。限られた予算の中で、引き続き施設等の適正管理を行います。

令和4年度水質検査結果をお知らせします

水道事業では、安全で安心できる水道水を市民の皆さまが使えるよう、毎年水質検査を実施しています。令和4年度も、全ての検査項目において水道法に定める水質基準を満たしていました。

水質検査の予定を定めた水質検査計画やその他の水質検査結果は、水道事業HP、市役所1階市民情報コーナーと上下水道庁舎で確認できます。



水道事業HP

俳句

俳句

よき姿求めて松の新芽摘む
旅の背に名残りの富士はかすみたり
梅雨近し田の付く姓の多き国
渡りゆく大字祭獅子囃子
れんげ草踏まずに歩くとき無口
武甲山凜々しく尖る立夏かな

一句目、常緑樹の松は色を変えないが枝ぶりは大事。晩春の「緑立つ」頃、庭師が梯子の上で新芽を摘み取る作業をしているのを見かけるが「自分で?」二句目、見返る名残の富士は霞がかかり、旅の終りに情趣を添える。三句目、まさに瑞穂の国。梅雨と田圃は必須。

選者 仁村玲流

短歌

腰痛に眠れず朝を迎えたら
ひ孫の出産無事の報あり
初めての仕立てのスーツを身に纏ひ
出でゆく夫に新緑の光
卓球の優しい友に支えられ
ラケットにぎる汗もさわやか

上句下句の具体が像を結ぶ「首目」。心の変化が見事に表現されている。歌の背景を想像させる「首目」「初」と「新」の呼称や結句の字余りにも光の広がりを感じる。信頼できる友を得た喜びが伝わる三首目。具体的な感覚を表現した下句が巧み。

選者 会川淳子

川柳

鈍行の余生のんびり一人旅
言い訳はしない男がすたるから
恥じらいがまだ残ってる聴診器
出不精に羽が生えたかりタイア後
梨園での厳しい所作が観えてくる
明日に向け足腰鍛え若返り
うっとおしい梅雨にりましたね
選者吟「紫陽花の梅雨のきらめきませる」

選者 小松一也

俳句・短歌・川柳の投稿先 はがきに俳句、短歌、川柳、作品中の読みの難しい語には、ふりがなを付け、住所、氏名(ふりがな)を記入し、〒355-1860 1松葉町1-1-58 市広報広聴課へ。 ※投稿は市内在住者に限ります。